

川越西文化会館指定管理者の選定結果について

川越市文化スポーツ部文化芸術振興課

1 指定管理者

公益財団法人川越市施設管理公社

理事長 神田 宏次

2 指定の期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

3 応募者

公益財団法人川越市施設管理公社 1 者

4 評価点

審査項目	配点	公益財団法人 川越市施設管理公社
1. 基本事項	150点	134点
2. 運営業務	400点	340点
3. 維持管理業務	200点	164点
4. 事業収支	50点	40点
5. 提案価格	200点	40点
合計	1,000点	718点

5 提案の概要

(1) 基本事項

- ・ ホール、リハーサル室、会議室、研修室、和室、健康増進室及び展示ロビーのある文化施設として、地域住民、教育機関や行政と連携し、市民参加型の事業を展開することで、地域に根ざした文化芸術振興とともに、地域コミュニティの育成を図る。

(2) 運営業務

- ・ 会館コンシェルジュとして、利用者に最適な会場、時間区分を提案。
- ・ 施設使用料のキャッシュレス決済を導入。
- ・ 施設利用におけるポイント制を導入し、川越西文化会館主催事業のチケットを割引で購入できる仕組みを構築。
- ・ (仮称)メルト応援団を設立し、加入者には川越西文化会館主催事業のチケットを先行して販売。
- ・ 西文化会館40周年記念事業を企画。
- ・ SNSやデジタルサイネージを活用し、ターゲット層を明確にした広報活動を実施。

(3) 維持管理業務

- ・ 職員による日常点検を徹底。
- ・ 常駐する委託先職員とのミーティングや提出される日報を確認し、施設の不具合や故障箇所の情報を共有することで、建物や設備機器の不具合を早期に発見し、適切に対応することで、利用者にとって安全で快適な施設を確保。
- ・ 計画的に点検、補修を行い、できる限り長期間使う「予防保全型」の考えの下、計画的な修繕等を実施し、施設の長寿命化を図る。

(4) 事業収支

- ・ 利用者や来場者に配布する利用の手引き等、案内物や自主事業のチラシデザインを内製化することで、経費縮減を図る。
- ・ 自主事業の実施に当たって、公共機関や民間団体の補助金を活用。

(5) 提案価格

- ・ 提案価格については、物価や最低賃金等の上昇を見込んで積算。

6 選定理由

- ・ これまでの経験やノウハウにより、更なる市民サービスの向上と安定した管理運営が期待できること。
- ・ 地域性を意識した運営により、地域に根差した施設運営が実現できること。
- ・ 新規の提案やターゲットを絞った事業提案がなされていること。
- ・ 修繕計画の策定と予防保全型の維持管理方針が示されており、施設の安全性の確保と効率的な維持管理が期待できること。